男爵の葉のモニュメント

あずまや

ＰＴＡ綱領

本会は教育を本旨とする民主的団体であり、不偏不党・自主独立の性格を堅持し、PTAの健全な発展の維持、並びに青少年の幸福な成長を図ることを目的とする。

今金町立今金小学校
ＰＴＡ広報部
℡(82)0224
平成29年度　131号

『右も左もわかりません』　今金小学校ＰＴＡ　会長　森川　修

恥の多い人生を送ってきました。元来、物覚えの遅い方だと自覚しています。右と左を覚えるのでさえ、とても苦労しました。何かの拍子に左右が判明した際に、思い切り右の太ももをつねり、「痛い方が右」と覚え、その後「あのとき痛かった方が右」と思い出そうとするのですが、当然痛みは消えてしまっていますから、やっぱりわからないまま。常に目の前に右と左を表示されていない世の中で、自分以外の人たちがなぜ左右を認識できるのか、理解に苦しんだ経験があります。物覚えの遅さは学業にも影響しました。２年生で九九をマスターできないまま３年生に進級し、掛け算を覚えていないのに割り算を教えられ、問題に回答しなくてはならないという過酷な日々を味わいました。そんななか、３・４年生の担任だった高橋マカコ先生は執拗に（？）たくさん宿題を出されました。正直「多い」と感じていましたが、全問正解だったときに筆記体でもらえる「Ｅｘｅｌｌｅｎｔ」の朱書きが嬉しくて、明日も書いてもらいたくて、時間はかかりましたが頑張り続けることができ、気づけば掛け算のみならず割り算もできるようになっていました。自分は他人より物覚えが遅い分、他人より多くやればいいこと気がつきました。自分には「分からなかった」という経験がありますから、まだ分かっていない人の気持ちがわかりますし、どうすれば分かるようになったかを体験談として伝えることができます。また、まだまだ自分には知らないことがたくさんあることを実感しているので探究心や好奇心は衰えません。大事なのは謙虚に、未熟であることを自覚することと考えています。自分に重ねるのはおこがましいですが、ソクラテスの言った「無知の知」に通じるものがあるかもしれません。余談ですが、左右を分かるようになったのは１８歳で自動車学校へ通うようになってからです。自動車を運転するにあたり、さすがに命の危険を覚えたのでしょう。あれから２０余年、愛息たちは気が付けば小学校へ入学する前に左右が分かるようになっていました。少し悔しいです。不惑を過ぎてもまだまだ半人前。子供たちとともに成長していきたいと思います。

『体験すること』　今金小学校　校長　米田　昌

もう来年です。年々、秒針の速度が上がっている気がするのですが、不思議なことに皆さんと同じカレンダーをめくっているのですね。話は全く変わるのですが、先日、本校の４年生と国語の学習をする機会に恵まれました。『ごんぎつね』という物語教材でした。兵十への償いとして、毎日毎日せっせと栗や松茸をこっそり届けるごん。それを知らない兵十は、隣人の加助に、その不思議な出来事を話すと、加助は「それは、神様のしわざ。神様にお礼を言うといいよ。」と答えます。それを聞いたごんは、「おれが持っていってやるのに、そのおれにはお礼を言わないで、神様にお礼を言うんじゃ、おれはひきあわないなあ」とつぶやきます。自ら事件を起こしていながら、「ひきあわないなあ」と思ってしまうごん。償いへのごんの努力を想像するために、毎日毎日栗を持ってくる場面を想像してみました。物語には「どっさりかかえて」とあります。そこで、子ども達に、「栗拾いを経験したことがある人」と尋ねると、３分の１の子が手を挙げました。「栗って、地面に落ちてしまった実を拾うと、ほとんどが虫に食われているんだよね。」よく経験している子は、うんうんとうなずきます。「校長先生は、いい栗を持って行くために『いが』がついたまま『どっさり』抱えていったと思うんです。」すると、「ごんはやさしいから、食べやすいように実だけを持っていってる。」との想像も。いずれにしても、ごんは「いが」を剥く痛みを感じながら毎日償いをしているのです。この授業場面だけを切り取っても、「体験をしているってすごいなあ」と思いました。また、今は未体験の子も、何れ「いが」を触った時に、このごんのことを思い出したら、ごんの心情に更に寄り添えるのでしょう。これからの時代、仮想現実の世界が一層広がります。体温を感じるコミュニケーションは、互いの実体験が礎になるのでしょう。

部　会　活　動

1学年部会活動

7月22日（土）児童21名、保護者17名、未就学児3名の総勢41名で行われました。暑いくらいの快晴の中、上級生のお手伝いもあり楽しくスムーズに終える事ができました。

「ゴミ箱・靴箱洗いに参加して」　１学年PTA　業天　聖子

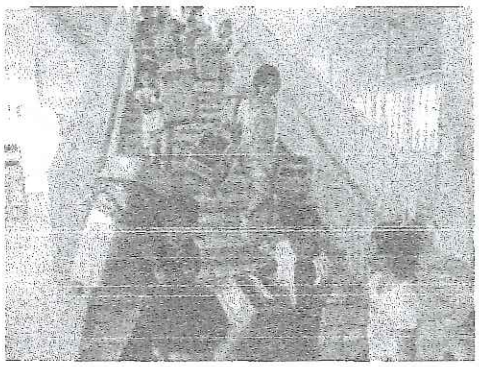
7月22日、１年生PTA活動「ゴミ箱・靴箱洗い」が行われました。

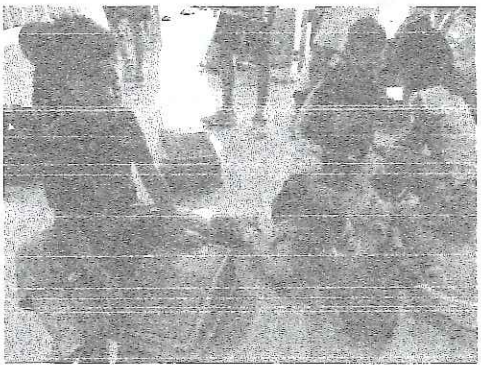
日差しが強く大変暑い日でしたが、参加された皆さん、汗を流しながらも和気藹々とした雰囲気の中、協力し合って手早く作業を終えることができました。

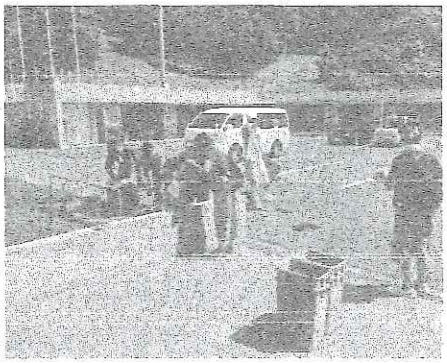
参加した子ども達は、学校中のゴミ箱を集め、きれいにして元の場所へ戻す、という作業を行っていました。ペアになったり、上級生が下級生のフォローをしたりと、指示された作業を工夫しながらてきぱきと行う姿は、大変頼もしいものでした。

私は今回が初めてのPTA行事への参加でしたが、同学年の保護者の皆さまと交流できたことや、普段とは違う子ども達の様子を見られたことなど、非常に貴重な経験をさせていただき、嬉しく思います。

最後に、一緒に参加された先生方、保護者の皆さま、児童生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。







2学年部会活動

8月28日・29日に行われました。

28日は２年１組、29日は２年２組の保護者の方が見守る中、元気に登校する姿が見られました。

「２年生　街頭指導」　２学年ＰＴＡ　竹内　はるみ

８月28・29日の二日間に２年生の保護者による街頭指導が行われました。

私は29日が担当でした。その日は雨の降りそうな空模様、北朝鮮のミサイル発射でバタバタとしたなか、街頭場所へ向かいました。

私から声をかけると、元気に挨拶する子、恥ずかしそうに挨拶する子など様々でしたが、きちんと返してくれました。

子供達は信号のない交差点では、しっかり車を確認して渡ったり、遊びながら歩くこともなく交通ルールを守って登校していました。

これは日頃から先生方や家庭での教えや指導が出来ているなぁと感じました。

朝の忙しい時間ですが、保護者のみなさん先生方、二日間お疲れ様でした。

6学年部会活動

９月１９日から２１日までの３日間、秋祭りの巡回指導が行われました。

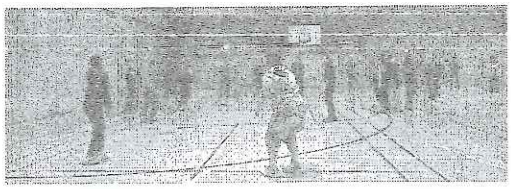
６年生の保護者と先生方の他、中学・高校のＰＴＡや少年補導員の方々も参加し、２コースを巡回しました。お忙しい中、子ども達の安全のため参加して下さりありがとうございました。

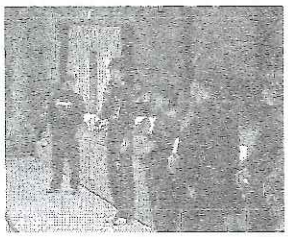
「お祭り夜間巡回に参加して」　６学年ＰＴＡ　内田　志緒

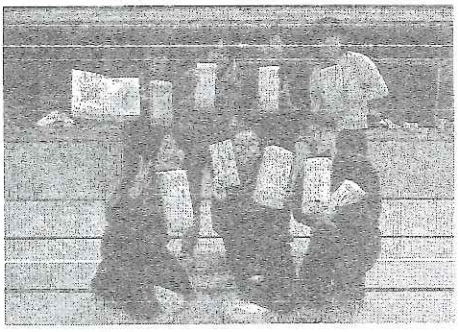
お祭り巡回へは３度目、小学校での協力はいよいよ最後となりました。

私は宵宮の日にお手伝いさせていただきました。夕方には雨、巡回時にはひどい雷・・・。天候が思わしくなかったせいもあり、出店会場の人通りもまばらで巡回コースに人影もなく、何だか寂しく感じました。

当日は遅い時刻まで、本部には教育委員会の皆さんや担当の先生方が待機、そして小中高の保護者と先生方が分担し声をかけ合いながら各コースを見回りました。何事もなく終えたことが何よりです。デ・モーレン前に本部テントがあること、祭典の３日間は巡回をしているということは、子ども達の“安心感”や事故の未然防止にもつながっていくと思います。巡回指導に参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。







生活部活動から

PTAスポーツ交流会

ＰＴＡ生活部主催の交流会が、１１月１０日（金）に開催されました。

６４名、１０チームでビーチバレーを行いました。

体育館は熱気に包まれ、楽しい時間をみんなで過ごすことができました。

今年度の優勝は、４年生チームでした。

優勝	４年生
準優勝	５年生
３位	２年１組
４位	６年Ｂ
５位	６年Ａ

「私のサーブはMVP！」　４学年ＰＴＡ　松田　早敦子

「今年もがんばろうね～」いつもの合言葉で今年ＰＴＡレクのビーチバレーが始まりました。チームの団結力は抜群。失敗しても笑顔で声をかけあい、成功したら飛び上がって大喜び。声の大きさはどのチームにも負けないくらい出ていたのではないでしょうか。（もちろん野次も全力で！）

１年目２位、２年目３位、３年目３位。毎年決勝リーグまで残っており、今年も目指すは優勝！と思っていたところ、予選１回戦目を僅差で負けてしまいました。ちょっと悔しかったのですが「体慣らしは終わったから次がんばろうね～！」とみんなで声を掛け合い、その後のゲームを楽しみました。しかし予選が終わってみるとなんと私たち４年生チームが１位通過しているではありませんか！思ってもいなかったことで、さらに士気が高まり決勝リーグへ。決勝に残った相手チームにはお父さんたちや男の先生たちがたくさん。いつものことながら、今年もまた男性に負けるのか・・・と思いつつ、１回戦。予選の勢いそのままに、そしてなんといっても私のサーブの調子のよいこと。サーブ成功のおかげで連続して得点を重ねて勝利しました。ここで舞い上がっては優勝を逃してしまうと思いつつ、あと１勝！次のチームは先に１勝しているお父さん２人・男子１人・校長先生もいるほぼ男性チームとの対戦。背の高いお父さんの攻撃に苦戦しながらも、ここでも私の連続サービスエースを決め１０点以上もサーブで得点を取ることができ、結果は４年生チーム念願の優勝！本当に楽しかったレクでした。

閉会式で１位の景品とともにいただいたＭＶＰ賞はこの作文寄稿依頼でした・・・。

最後にレクの企画や準備をしていただいた役員の皆さん、先生方、参加者の皆さんありがとうございました。また来年もＶ２目指して参加したいと思います♪

学　年　親　子　レ　ク

1学年親子レク

１１月２２日（水）１年生２７名、保護者３１名、兄弟などの参加者１５名、見学者１８名の合計９１名が集まりミニ運動会を行いました。種目は、転がしドッチボール・ボール運びリレー・四色リレーで、にぎやかな親子レクとなりました。

「ＰＴＡ親子レクに参加して」

１学年ＰＴＡ　山内　保徳

この日は開始時間前からたくさんの親子が集まり入念に体をあっためて親子レクが始まりました。

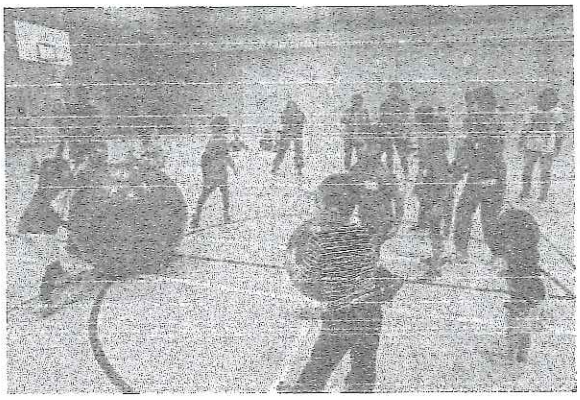
最初の競技は「ころがしドッジボール」。初めは玉がゆっくり転がるせいかキャッチボールのようになってしまいましたが慣れてくるとみんなコツをつかんだのかポコポコと当てたり当てられたり。ゲーム後半ではボールも２個に増え、いつの間にか後ろから当てられるなんて楽しい場面もありました。

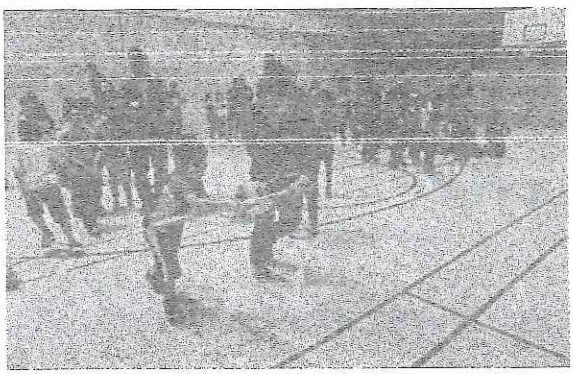
二つ目の競技は「ボール運びリレー（２人でいっしょ）」。一回戦目は相手側のチームが勝ち、二回戦目もあったため「次はもっと早く行ける、頑張ろう！」と娘と意気込んだのですが結果娘をふりまわす形で見事転倒。文字通りボールも娘も転がってしまいましたが娘はこれが一番楽しかったと話してくれました。

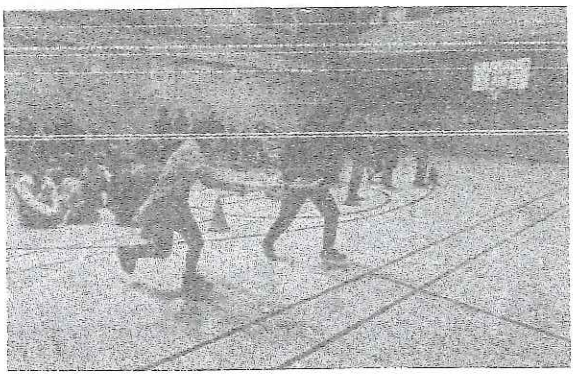
三つめの競技は「４色リレー」。子どもと大人が交互にバトンをわたす姿には大いに盛り上がりました。

我が子と一緒に楽しく体を動かし、とても有意義な時間を過ごすことができました。

企画を考えてくださった役員の皆様、本当に感謝いたします。ありがとうございました。







2学年親子レク

今年は８０名の参加で、玉はさみ競争、スキンシップ競争、大玉ドッチボールを行いました。短い時間でしたが、子供達は汗をかき、みんなとても楽しんでいました。

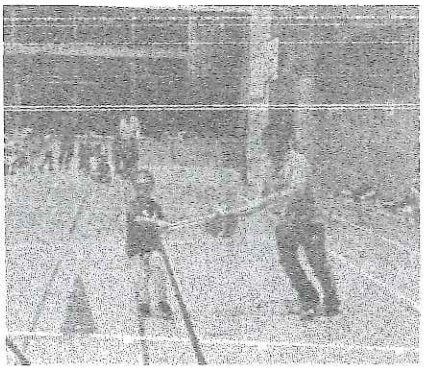
「二年生の楽しいミニ運動会」

２学年ＰＴＡ　南川　香苗

今年も昨年と同様に楽しい学年レクが行われました。
まず、夜の学校の体育館に集まっただけで楽しそうな子供達の姿がありました。頭が汗だくの子、もうすでにシャツ姿の子と、どの子も元気いっぱいです。

四つのチームに親子で分かれ、玉はさみでゲーム、スキンシップ競争、大玉ドッチボールを行いました。スキンシップ競争では、「楽なのが当たるだろう。」と思っていたら、「だっこ」を引いてしまい、何とか運びました。
大玉は大玉すぎることがわかり、中玉に変更。
このちょっと大きめなところが、いろいろなプレーが生まれて楽しかったです。
女の子やお母さんの好プレーも多かったです。

結果は二点差で一組の勝利！帰りにたくさんのおかしをもらってニコニコの子供達でした。
企画や準備、運営などＰＴＡ役員の方々先生方、ありがとうございました。



3学年親子レク

児童24名、保護者32名、兄弟姉妹24名　合計80名でキックベースを行いました。

子供達はみんな元気いっぱいとても楽しんでいました。競技に参加された保護者、兄弟姉妹のみなさんお疲れ様でした。

「今小3年学年レク」

3学年ＰＴＡ　髙井　奈穂美

１１月2日（木）に3年生の親子レクが行われました。生徒・保護者・兄弟合わせて総勢８０名が参加し、競技は「キックベース」。

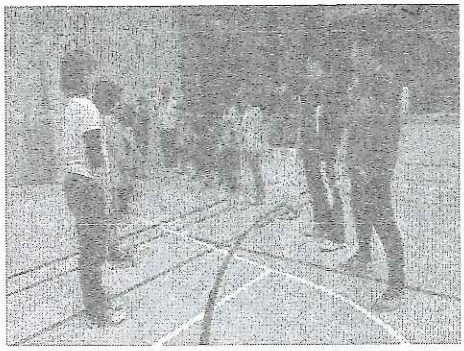
始まる前から子供達の気合いが感じられ、私もちょっと・・・緊張してしまう程でした。

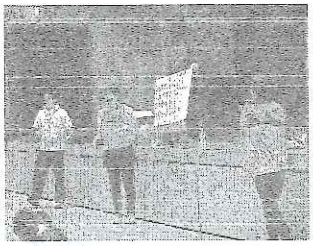
６チームにチーム分けをし、１０分間の試合形式でいざ試合開始。子供達の目はキラキラと真剣な眼差しに変わりホームランを目指した強いキックや、相手が取りにくい、ちょこんとしたキックを繰り出し得点へ繋がる作戦を子供達で考えている様で大人も子供も熱くなった試合でした。

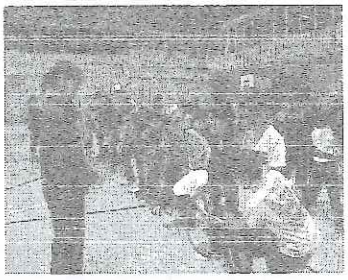
競技終了後、上位3チームにはちょっと豪華な景品が手渡され、子供達の嬉しい声と悔しそうな声が響いていました。

役員の皆さん、先生方、お忙しい中で企画、準備、設営をして頂きありがとうございました。

８０名もの参加者が一度に集まれる機会は無いので貴重な時間を過ごさせて頂きました。







4学年親子レク

１１月１７日（金）、児童３４名、保護者３８名他。

今年度4学年のレクでは、ミニ運動会を企画し4チームに分かれて、3つのゲームを行い小さな子供から大人まで一緒に楽しむことが出来ました。

「学年レクに参加して」

4学年ＰＴＡ　安藤　奈緒美

１１月１７日(金）児童３４名、保護者３８名、兄弟１６名の総勢８８名参加の中、ミニ運動会が行われました。内容は「しっぽとり」「フラフープくぐり」「おたまリレー」の3種目です。赤白黄緑の4チームにそれぞれ家族ごとに分かれて競技に挑みました。

ルール説明の時から、子供達のワクワクした表情が印象的で、どの種目も勝負がかかっているのでとても白熱したものとなりました。

全ての競技、児童を中心に保護者と幼児も一緒に参加したので、さりげなく小さい子を気遣う場面もあり、普段家では見られない成長も感じる事が出来ました。最後に、みんなお菓子をもらって大満足な笑顔で無事に終了しました。

企画・準備・運営を行った役員の皆さん、先生、参加して下さった保護者の皆さん、本当にお疲れ様でした。

5学年親子レク

今年度の５年生は、ソフトバレーボール大会を開催しました。レクでは初めてとなるソフトバレーボールに少し戸惑いながらも、声を掛け合い、一生懸命プレーする子供達の姿に成長を感じました。短い時間でしたが、親子で楽しむことができ、とてもよかったです。

「５学年親子レクに参加して」

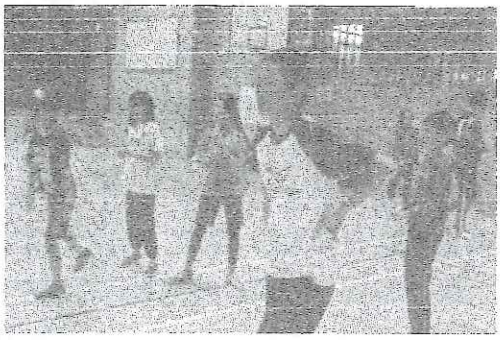
５学年ＰＴＡ　黒川　知子

秋が深まってきた１０月２７日（金）、５学年の親子レクが行われました。子どもチームと大人チームにわかれてソフトバレーボール大会が行われました。みんなで楽しんでプレーすることを第一の目的に、子どもと大人それぞれＡ～Ｅチームにわかれて熱戦が繰りひろげられました。子どもたちの元気なパワーに圧倒されながら、思うように体が動かず日頃の運動不足を痛感しました。

大人チームと子どもチームの対戦の時は、ちょっとしたことも大目にみながら和気あいあいと試合が進められ、勝っても負けても楽しい試合でした！

役員の方の周到な準備のおかげで大会もスムーズに進行し、最後、決勝戦は大人同士の戦いでした。熱戦の末、優勝したのは大人Ｅチーム斉藤先生のチームでした。

親子レクに参加してさわやかな汗を流し、よい思い出となりました。



6学年親子レク

今年の親子レクはビーチバレー大会。９チームに分かれ、４人制で行ないました。子供達はあまり経験がなく、最初のうちは少々戸惑い気味でしたが、興味を持ち始め、空いているコートで練習していました。

怪我もなく無事に小学校最後の親子レクを楽しみました。

参加人数、児童２７名、保護者３３名、中学生３名、先生４名。

「学年レクに参加して」

６学年ＰＴＡ　本井　実緒

９月１日、６学年親子レクを開催しました。

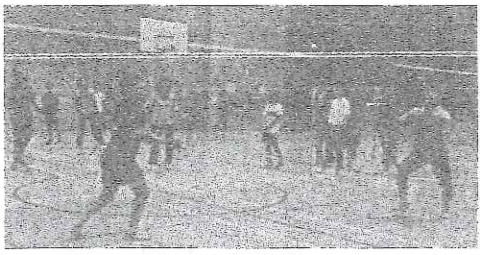
内容はビーチバレーでした。子供達はルールもあまりわからないままゲームがスタートしました。子供達はそれでも、なんとか、相手コートにボールを返す事で必死でした。サーブが入らなかったり、上手く相手コートにボールが行かず『シュン』ってなってた子供もいましたが、そこは大人の力で場を盛り上げながら最後までプレイする事ができました。

親の方は普段、運動してないせいか、１セットでヘトヘト(笑)。って私だけかな!?(笑)

いい汗を流した２時間でした。このレクを企画してくれた小林部長を始め、役員のみな様ありがとうございました。６年生という難しい年頃の子供達と、そして、親子の絆がよりいっそう深まった気がします。

子供達と一緒に運動できた事に感謝します。

楽しいひとときをありがとうございました。



～ これからの行事予定 ～

― 1月 January ―

22日(月) 第3学期始業式

25日(木)～2月1日(木) 冬休み作品展

29日(月)･30日(火) 4学年街頭指導

30日(火) 新1年生体験入学

― 2月 February ―

22日(木) 参観日(中学年)

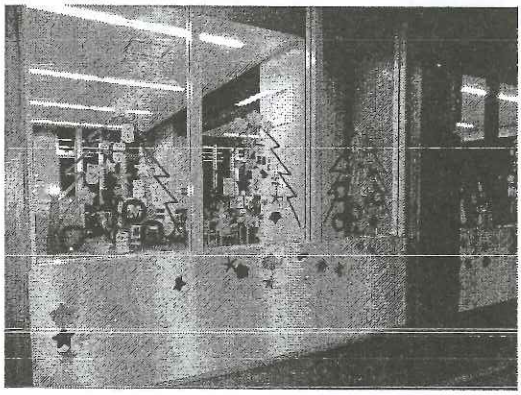
23日(金) 参観日(低学年)

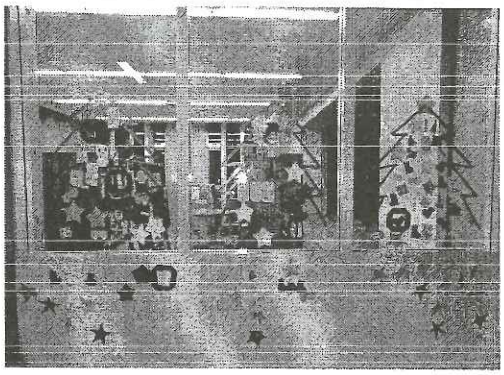
26日(月) 参観日(高学年)

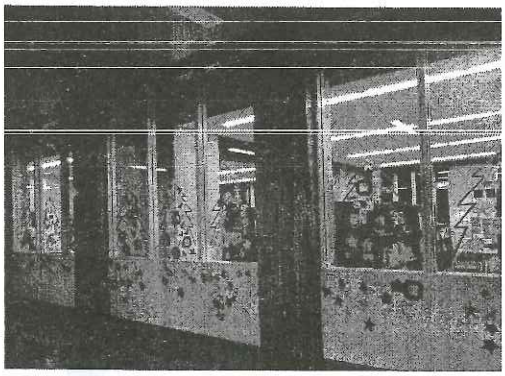
― 3月 March―

20日(火) 卒業証書授与式

26日(月) 修了式･離任式







編 集 後 記

平成２９年も残すところあとわずか。今年度娘が小学校１年生になり、人生で初めてPTAの活動に携わらせて頂いております。実際に活動することで、自分の小学校時代には、当たり前に開催されていた運動会にはこんなに多くの人が関わって、苦労して、考えた上で開催されていたことを知りました。また、先生という職業の大変さを目の当たりにしています。私達親が積極的に学校行事や活動に関わり、先生達の助けになることの必要性も感じております。

これからは、インフルエンザの季節になります。『予防は治療にまさる』を大前提に、家庭でさらに学校で予防に努めて、子供たちが楽しい冬休みを迎えていくことをお祈り申し上げまして私の編集後記と致します。(広報部長：藤田倫史)

平成２９年度　今金小学校ＰＴＡ広報部
部長　藤田　倫史　　副部長　宮下　英明
部員　１学年　上野真由美・吉本栄理子
２学年　久保田裕美・日置　映枝
３学年　松田早敦子・小野寺さやか
４学年　佐藤　由香・鹿島さとみ
５学年　伊藤由美子・仁木　路子
６学年　稲舩　浩美・宮下　英明